

タイトル	表紙・目次・論文扉・奥付
著者	
引用	年報新人文文学(19)
発行日	2022-12-25

新 人文学

Annual Bulletin
of the
New Humanities
Vol. 19

【巻頭言】

スロボジャンシチナという地域
寺田吉孝

【論文】

第一次吉田茂内閣における石橋湛山
—政治家への転身と挫折—
高嶋熙和

嵯峨天皇と浄行僧—怨霊対策の視点から—
伊藤翔太

戦国期山科本願寺寺内町と
在地寺院との関係について

—西宗寺と興正寺を中心に—

孔 継金

博物館展示における民俗芸能

—北海道の四ヶ散米行列を事例に—

蟬塚咲衣

●解説シリーズ—今、何が起きているのか？

第一回 メタバース

柴田 崇



◆【インタビュー】

解説シリーズ—今、何が起きているのか？

第一回 「メタバース」の著者に聞く

メタバースと現実世界の関係性

—現在地と方向性

柴田 崇 聞き手 森川慎也

【集報】 令和三年度 大学院文学研究科 学位論文題目一覧
文学研究科教育・研究発表活動覧

●編集後記

〔巻頭言〕

スロボジャンシチナという地域

寺田吉孝……………002

〔論文〕

第一次吉田茂内閣における石橋湛山

高嶋熙和……………010

—政治家への転身と挫折—

嵯峨天皇と浄行僧—怨霊対策の視点から—

伊藤翔太……………052

戦国期山科本願寺寺内町と在地寺院との

孔 継金……………082

関係について—西宗寺と興正寺を中心に—

博物館展示における民俗芸能

蟬塚咲衣……………205
(001)

—北海道の四ヶ散米行列を事例に—

●解説シリーズ—今、何が起きているのか？

第一回 メタバース 柴田 崇……………108

〔彙報〕

◆「インタビュー」解説シリーズ—今、何が起きているのか？
第一回 「メタバース」の著者に聞く

メタバースと現実世界の関係性

—現在地と方向性

柴田 崇 聞き手 森川慎也……………142

令和三年度 大学院文学研究科 学位論文題目一覧……………206
文学研究科教育研究発表活動……………212
編集後記……………214

年報 新 人文学

【第十九号】
二〇二一年十二月発行
目次

Annual Bulletin
of the
New Humanities Vol. 19

Annual Bulletin of the New Humanities

Vol. 19

December 2022

Contents

Foreword

Yoshitaka
TERADA A Region Called Slobozhanshchina

Articles

Terukazu
TAKASHIMA Ishibashi Tanzan in the First Shigeru Yoshida Cabinet:
Becoming a politician and setbacks

Shota ITO Emperor Saga and a monk practicing asceticism

Keikin KOU About the Relationship between
Yamashina Honganji Jinaimachi and Local Temples
and Shrines during the Warring States Period:
Focusing on Saishuji and Koushoji

Sakie SEMIZUKA Folk Performing Arts in Museum Exhibitions:
A Case Study of the Shikasagomai Procession in Hokkaido

Exposition

Takashi SHIBATA Exposition Series: What's Going On Now?
Metaverse (No.1)

Interview

Takashi SHIBATA Exposition Series: What's Going On Now?
Shinya A talk with the author of the article "Metaverse" (No.1)
MORIKAWA The Relationship between Metaverse and the Real World:
Where We Are and Where We Are Going

Notes

Editorial Notes

論文



第一次吉田茂内閣における石橋湛山 高嶋熙和

—政治家への転身と挫折—

嵯峨天皇と浄行僧—怨霊対策の視点から— 伊藤翔太

戦国期山科本願寺寺内町と在地寺院との
関係について—西宗寺と興正寺を中心に— 孔 継金

博物館展示における民俗芸能

—北海道の四ヶ散米行列を事例に—

蟬塚咲衣

◆表紙の「ふくろう」について

表紙に描かれている「ふくろう」には、二重の意味が込められています。ひとつは古代アテネの「ミネルヴァのふくろう」に由来する、「知恵ないし学問」の象徴という意味です。哲学者ヘーゲルが、「ミネルヴァのふくろうは、日の暮れ始めた夕暮れとともに、はじめてその飛翔を始める」と述べたことは、つとに有名です。

もう一つの意味は、北海道に生息する天然記念物「シマフクロウ」に由来しています。シマフクロウは、北海道のなかでも手つかずの自然が残っている場所にしか生息しませんが、その表情には思慮深い哲人を思わせる威厳があります。古来アイヌの人たちは、この鳥をコタンコロカムイ（村の守護神）と呼んで神聖視してきました。

本誌は、この「ミネルヴァのふくろう」と「シマフクロウ」にあやかっ、北の大地から新しき学問の地平をきり拓くべく、大いなる飛翔の場たらしとするものです。

年報 新人文学【第十九号】 Annual Bulletin of the New Humanities

発行日——令和四（二〇二二）年十二月二十五日 発行

編集者——北海道大学大学院文学研究科「年報 新人文学」編集委員会

北海道大学大学院文学研究科内

〒〇六二―八六〇五 北海道札幌市豊平区旭町四丁目一 番四〇号

電話（〇一一）八四一―一一六二「代表」 F A X（〇一一）八二四―七七二九

編集委員——須田一弘・森川慎也

発行者——上野誠治

発行所——北海道大学大学院文学研究科 札幌市豊平区旭町四丁目一 番四〇号 電話（〇一一）八四一―一一六二「代表」

